

水稻直播スキルアップ 研修会資料

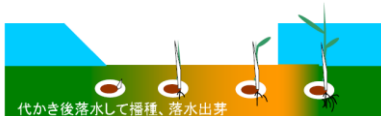
令和4年4月21日

1 水稻直播（準備～播種）について

1

カルパーコーティング直播

- ・酸素発生剤で種子をコーティングする
- ・土中に播種
- ・酸素発生剤が酸素のない状態での出芽を助ける
- ・出芽時の枯死を避けるため、田んぼを干して空気に触れさせる。



3

播種量

<目標苗立ち数>

- ・50～80本/m²
(条播では1mあたり20本程度)

- ・苗立ち率 70～80%
- ・播種量 2～2.5kg/10a

5

2

耕起・代掻き

- ・耕起の際は均平を心がける
- ・代掻きは浅水で行う
- ・代掻き時期
砂質土：播種1～2日前
粘質土：播種2～3日前

4

播種時期と落水時期

- ・播種時期
4月25日～5月15日
- ・播種前の落水時期
播種の半日前から落水

6



播種時の圃場状態

7

播種時の圃場状態

- ・落水播種



8

水が溜まる場合

- ・出芽を良くするために、条播時に溝を切る



9

播種時の土の硬さ

種子と肥料が隠れる程度

良くない事例：写真の土はやや硬い状態



種子・肥料が
見えている

10

播種後の管理

- ・7～10日間程度入水しない
- ・砂質田は時々通水



11

出芽前のこんな場合

良くない事例：写真の土は干しすぎ



干し過ぎて大きなヒビが入る前に⇒ 軽く入水

12

播種 1 週間後

- ・ 出芽を確認したら、入水始める



13

入水の状態

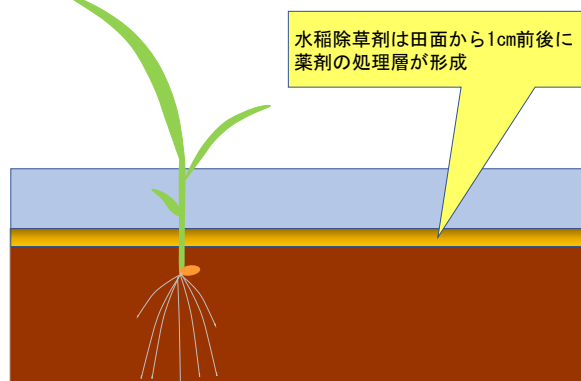


14

2 水稲除草剤について

15

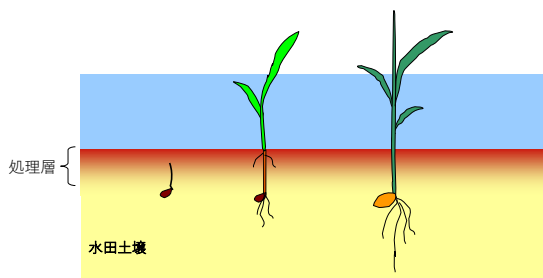
除草剤の処理層



16

除草剤の効き方

- 「薬剤処理層を形成させること」が重要！
数日かけて処理層は形成される



17

除草剤の上手な使い方

- ・ 処理後の雨によるオーバーフローを防ぐ

<処理時の水深>

- ・ 3～4日間は水深3～5cmに保つ
- ・ 散布後7日間は落水、かけ流しはしない
- ・ 田面が露出する場合は、しずかに入水する

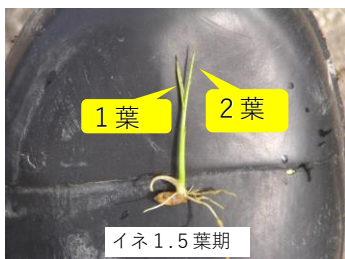
<その後の水管理>

- ・ 水が深いと草丈がヒョロヒョロ伸びてしまう
- ・ 浅水管理で分けつを促進する

18

1 回目除草剤の散布時期

- ・播種 10 日後が目安
- ・イネの 1 葉が全体の半分程度見えたら十分



19

2 回目除草剤の散布時期

- ・ 1 回目散布の 10 日後を目途に散布



20

3 除草剤散布後の管理

21

理想的な水管理（浅水）



根がしっかり張り、倒伏に強い

22

悪い水管理（深水、溜めっぱなし）



**徒長し、葉が垂れ、
倒伏・イモ子病の原因**

23

中干しの開始時期

- ・ 6 月上中旬頃から急激に過繁茂
- ・ コシヒカリの場合
 $\frac{\text{茎数 } 320 \text{ 本}}{\text{m}^2}$
 (1 m あたり 100 本程度)
- ・ 目安としては隣りあう条の葉が重なる前

24

溝切り・中干し



25